

サッカー専用の競技場を

答 既存の陸上競技場を利用した方が効果的である



花城 清文 議員

問 第五次総合計画でもプロのサッカーチームを誘致するところ。一方、陸上競技場が使用できないと町民からの苦情もある。専用の競技場を整備することでプロの試合を見ることができ。また、他県からの観光客を誘致でき、まちの活性化につながる。サッカー専用の競技場を建設してはどうか。

教育長 新たに専用の競技場を建設するのではなく、既存の競技場を利用した方が効果的である。

こども医療費の
現物給付を問う

問 町長が発するメッセージは町民との約束である。町長は新聞で、平成29年1月から現物給付を実施すると公表している。しかし、町民はまだ通知が来ていない。本当にできるのか不安と聞く。平成29年1月診療分からの実施はできるのか。また、受け入れて

くれる病院はどこか。

副町長 副知事から平成29年3月に県の要綱を改正し、平成29年1月にさかのぼって適用すると確認した。実施できるものだと考えている。実施可能な病院から順次行われる。

認可外保育園への
支援を問う

問 認可外保育園に入園している園児も町民の子どもで、その園児が健やかに成長するよう等しく行政の支援があってもいいと思う。また、町の次世代の育成行動計画でも多様な子育て支援をするところ。職員の給与等の支援を行ってほしいがどうか。

副町長 内科検診や歯科検診、認可外保育事業補助金、園児1人あたり月額1500円を補助している。認可外保育園職員への給与補助は考えていない。

新川から北丘小学校への
通学路整備の状況は

問 以前の一般質問に対し、平成29年度に整備すると答弁があった。新川階段は町内で一番危険な通学路である。これ以上遅らすことなく児童が安全で安心して通学ができるよう整備してほしいがどうか。

教育長 工事を平成29年度から開始し、平成30年度の完了予定に向け取り組む。



新川階段の現状